

# 第3四半期報告書

本書は、E D I N E T (Electronic Disclosure for Investors' NETwork)システムを利用して金融庁に提出した第3四半期報告書の記載事項を、紙媒体として作成したものであります。

沢井製薬株式会社

(E00976)

# 目 次

|                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| 【表紙】                              | 1  |
| 第一部 【企業情報】                        | 2  |
| 第 1 【企業の概況】                       | 2  |
| 1 【主要な経営指標等の推移】                   | 2  |
| 2 【事業の内容】                         | 2  |
| 第 2 【事業の状況】                       | 3  |
| 1 【事業等のリスク】                       | 3  |
| 2 【経営上の重要な契約等】                    | 3  |
| 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】    | 3  |
| 第 3 【提出会社の状況】                     | 7  |
| 1 【株式等の状況】                        | 7  |
| ( 1 ) 【株式の総数等】                    | 7  |
| 【株式の総数】                           | 7  |
| 【発行済株式】                           | 7  |
| ( 2 ) 【新株予約権等の状況】                 | 7  |
| ( 3 ) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】 | 7  |
| ( 4 ) 【ライツプランの内容】                 | 7  |
| ( 5 ) 【発行済株式総数、資本金等の推移】           | 7  |
| ( 6 ) 【大株主の状況】                    | 7  |
| ( 7 ) 【議決権の状況】                    | 8  |
| 【発行済株式】                           | 8  |
| 【自己株式等】                           | 8  |
| 2 【役員の状況】                         | 9  |
| 第 4 【経理の状況】                       | 10 |
| 1 【四半期連結財務諸表】                     | 11 |
| ( 1 ) 【四半期連結貸借対照表】                | 11 |
| ( 2 ) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】  | 13 |
| 【四半期連結損益計算書】                      | 13 |
| 【第 3 四半期連結累計期間】                   | 13 |
| 【四半期連結包括利益計算書】                    | 14 |
| 【第 3 四半期連結累計期間】                   | 14 |
| 【会計方針の変更】                         | 15 |
| 【追加情報】                            | 15 |
| 【注記事項】                            | 16 |
| 【セグメント情報】                         | 17 |

|                     |    |
|---------------------|----|
| 2 【その他】             | 18 |
| 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】 | 19 |
| レビュー報告書             | 巻末 |

【表紙】

【提出書類】

四半期報告書

【根拠条文】

金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】

関東財務局長

【提出日】

平成25年2月12日

【四半期会計期間】

第65期第3四半期  
(自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)

【会社名】

沢井製薬株式会社

【英訳名】

SAWAI PHARMACEUTICAL CO., LTD.

【代表者の役職氏名】

代表取締役社長 澤井 光郎

【本店の所在の場所】

大阪市淀川区宮原5丁目2番30号

【電話番号】

06-6105-5711(代表)

【事務連絡者氏名】

理事 経営管理部長 末吉 一彦

【最寄りの連絡場所】

大阪市淀川区宮原5丁目2番30号

【電話番号】

06-6105-5711(代表)

【事務連絡者氏名】

理事 経営管理部長 末吉 一彦

【縦覧に供する場所】

株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次                                   | 第64期<br>第3四半期<br>連結累計期間              | 第65期<br>第3四半期<br>連結累計期間              | 第64期                                |
|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|
| 会計期間                                 | 自 平成23年<br>4月1日<br>至 平成23年<br>12月31日 | 自 平成24年<br>4月1日<br>至 平成24年<br>12月31日 | 自 平成23年<br>4月1日<br>至 平成24年<br>3月31日 |
| 売上高 (百万円)                            | 51,254                               | 61,009                               | 67,603                              |
| 経常利益 (百万円)                           | 12,620                               | 14,368                               | 15,096                              |
| 四半期(当期)純利益 (百万円)                     | 7,718                                | 9,838                                | 9,026                               |
| 四半期包括利益又は<br>包括利益 (百万円)              | 7,515                                | 9,298                                | 9,631                               |
| 純資産額 (百万円)                           | 56,417                               | 59,072                               | 58,574                              |
| 総資産額 (百万円)                           | 120,380                              | 128,023                              | 123,399                             |
| 1株当たり四半期<br>(当期)純利益金額 (円)            | 487.96                               | 627.51                               | 570.49                              |
| 潜在株式調整後<br>1株当たり四半期<br>(当期)純利益金額 (円) | 402.57                               | 517.38                               | 470.13                              |
| 自己資本比率 (%)                           | 46.8                                 | 46.1                                 | 47.4                                |

| 回次                    | 第64期<br>第3四半期<br>連結会計期間               | 第65期<br>第3四半期<br>連結会計期間               |
|-----------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 会計期間                  | 自 平成23年<br>10月1日<br>至 平成23年<br>12月31日 | 自 平成24年<br>10月1日<br>至 平成24年<br>12月31日 |
| 1株当たり四半期<br>純利益金額 (円) | 211.37                                | 282.42                                |

(注) 1. 売上高には消費税等は含まれておりません。

2. 当社は四半期連結財務諸表を作成していますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社及びその子会社（以下、当社グループという）が営む事業の内容に重要な変更はありません。

なお、平成24年4月1日に当社は連結子会社であるメディサ新薬株式会社の生産事業を吸収分割により承継しております。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当第3四半期連結累計期間において当社及び連結子会社の事業等のリスクについて重要な事項の発生または変更はありません。

また、将来にわたる当社の事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせるような事象等はありません。

なお、文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社が判断したものであります。

### 2 【経営上の重要な契約等】

該当事項はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループが判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間（平成24年4月～12月）におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要が景気の下支えとなり景気は緩やかに回復しつつあるものの、欧米を中心とした世界経済の先行き不透明感から不確実な経済環境が続きました。ただし、12月に誕生した自由民主党の安倍政権による経済政策の期待から、終盤には輸出及び生産が回復する兆しが見られました。

ジェネリック医薬品業界におきましては、4月に「薬局における薬剤情報提供文書を活用した後発医薬品に係る情報提供の評価」、「後発医薬品調剤体制加算の見直し」、「一般名処方の推進」等の様々な制度改定が行われました。更に6月には、中央社会保険医療協議会薬価専門部会において次回制度改正の検討が始まり、一定期間を経てもジェネリック医薬品に置き換わらない長期収載品の薬価を引下げる新ルールのほか、ジェネリック医薬品に関する新たな数量シェア目標を設定することなど、次のジェネリック医薬品の使用促進に向けた議論も行われました。また、12月には、IGPA（国際ジェネリック医薬品連盟）の年次総会が日本で初めて開かれ、日本のジェネリック医薬品業界に対する国内外の注目が高まりました。その一方で、大手外資系メーカー同士の業務連携や国内メーカー同士の合従連衡が起こるなど、競争環境はますます厳しくなっております。

このような状況において、当社グループは「なによりも患者さんのために」の企業理念のもと、5月に公表した新中期経営計画「M1 TRUST 2015」の基本方針にそって各部門が掲げた施策に取り組みました。12月に9成分17品目の新製品を上市しましたが、中でも、リセドロン酸ナトリウム錠17.5mgは当社1社のみが発売するほか、先発品にはないクエチアピン錠50mgを発売するなど、当社の開発力を示し、売上の伸長に努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は61,009百万円（前年同期比19.0%増）、営業利益が14,176百万円（前年同期比13.7%増）、経常利益が14,368百万円（前年同期比13.9%増）、当四半期純利益が9,838百万円（前年同期比27.5%増）となりました。

資産につきましては、当第3四半期連結会計期間末における流動資産は82,153百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,645百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が3,689百万円、たな卸資産が2,690百万円増加したことと、現金及び預金が4,419百万円減少したことによるものであります。固定資産は45,869百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,978百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が8,251百万円増加したことと、投資その他の資産が5,067百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、128,023百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,623百万円増加いたしました。

負債につきましては、当第3四半期連結会計期間末における流動負債は32,212百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,280百万円増加いたしました。これは主に、未払金が4,888百万円、短期借入金が1,520百万円、支払手形及び買掛金が1,335百万円増加したことと、未払法人税等が2,218百万円減少したことによるものであります。固定負債は36,738百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,154百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は、68,950百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,125百万円増加いたしました。

純資産につきましては、当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は59,072百万円となり、前連結会計年度末に比べ497百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益9,838百万円、剰余金の配当2,371百万円及び自己株式の増加6,487百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は46.1%（前連結会計年度末は47.4%）となりました。

## (2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

なお、当社は財務及び事業の方針の決定を支配する者の在り方に関する基本方針を定めており、その内容等は下記のとおりとなっております。

### 基本方針

当社は、当社の財務及び事業の方針の決定を支配する者は、当社の企業価値の源泉を理解し、当社が企業価値ひいては株主共同の利益を継続的に確保、向上していくことを可能とするものである必要があると考えています。

当社は、昭和23年の設立以来、「なによりも患者さんのために」という企業理念に基づく医薬品事業を推進し、健康生活を願う国民の皆様の期待に応えるため、経済性に優れた高品質の医薬品の製造販売を続けることにより、ジェネリック医薬品メーカーとしての社会的責任を果たしてまいりました。当社の企業価値の源泉は、ジェネリック医薬品メーカーにとって最も重要とされる3つの要素「品質」、「安定供給」、「情報提供」において、他の追従を許さないレベルを維持する経営ノウハウであると考えており、医療機関・流通各社からも最高レベルの定評をいただき、毎年多品目の新製品を上市し販売しております。

当社は、当社株式の大量買付等であっても、当社の企業価値・株主共同の利益に資するものであれば、これを一概に否定するものではありません。また、株式会社の支配権の移転を伴う買収提案についての判断は、最終的には株主全体の意思に基づき行なわれるべきものと考えております。

しかしながら、株式の大量買付等の中には、その目的等から見て企業価値・株主共同の利益に対する明白な侵害をもたらすもの、株主に株式の売却を事実上強要するおそれがあるもの、対象会社の取締役会や株主が株式の大量買付等の行為について検討し、あるいは対象会社の取締役会が代替案を提案するための十分な時間や情報を提供しないもの、対象会社が買収者の提示した条件よりも有利な条件をもたらすために買収者との交渉を必要とするもの等、対象会社の企業価値・株主共同の利益に資するものとは認められないものも少なくありません。当社株式の買付を行う者が上記の企業価値の源泉を理解し、これらの中長期的に確保し、向上させられるのであれば、当社の企業価値ひいては株主共同の利益は毀損されることになりません。

当社としては、当社株式の大規模買付等を行おうとする者が現れた場合には、当該大規模買付者に対して積極的に情報提供を求め、当社取締役会の意見及び理由をすみやかに開示し、株主の皆様が適切に判断できるよう努めるとともに、必要に応じて会社法その他関係法令の許容する範囲内において適切な措置を講じてまいります。

### 基本方針実現のための取組み

当社は、平成21年度よりスタートさせました「中期経営計画M1 TRUST」において、1.市場成長率を大きく上回る売上高の伸長、2.徹底したコストコントロールと効果的な戦略投資による経営体質のさらなる強化、3.ゆるぎない「サワイ」ブランドの確立を通じてジェネリック医薬品メーカー業界におけるリーディングカンパニーとしてのブランド地位の確立を図ってまいりました。また、「認知される時代」から「ブランド形成の時代」を目指し、当社社員全員によるブランド形成活動である「みんなで一番(M1)プロジェクト」を平成18年より展開し、新しい企業理念、行動基準を制定し、全社員の意識と行動の改革を図っております。当社は、この「中期経営計画M1 TRUST」に続いて、平成24年度より始まる「新中期経営計画M1 TRUST 2015」を策定し、中長期ビジョンとして、2020年度までに売上高2,000億円達成を目指すとともに、新中期経営計画において、1.ジェネリック市場での圧倒的No1プレゼンスの確立、2.経営基盤の強化を通じた全社コストコントロールの徹底、3.新規領域への戦略的投資に取り組んでまいります。

(3) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間の当社グループにおける研究開発費の総額は3,359百万円であります。

(4) 従業員数

連結会社の状況

当第3四半期連結累計期間において、著しい増減はありません。

提出会社の状況

当社は平成24年4月1日付で連結子会社であるメディサ新薬株式会社の吸収分割に伴う生産事業の承継により、当第3四半期累計期間において従業員数が120名増加（前事業年度末比13.7%増）し、999名となっております。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 38,800,000  |
| 計    | 38,800,000  |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第3四半期会計期間末現在<br>発行数(株)<br>(平成24年12月31日) | 提出日現在<br>発行数(株)<br>(平成25年2月12日) | 上場金融商品取引所名<br>又は登録認可金融商品<br>取引業協会名 | 内容                    |
|------|-----------------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|-----------------------|
| 普通株式 | 15,848,500                              | 15,848,500                      | 東京証券取引所<br>市場第一部                   | 単元株式数は、<br>100株であります。 |
| 計    | 15,848,500                              | 15,848,500                      | —                                  | —                     |

(注) 提出日現在発行数には、平成25年2月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は、含まれておりません。

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                   | 発行済株式<br>総数増減数<br>(千株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(千株) | 資本金増減額<br>(百万円) | 資本金残高<br>(百万円) | 資本準備金<br>増減額<br>(百万円) | 資本準備金<br>残高<br>(百万円) |
|-----------------------|------------------------|-----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|----------------------|
| 平成24年10月1日～<br>12月31日 | 3                      | 15,848                | 10              | 11,934         | 10                    | 12,258               |

(注) 新株予約権の行使によるものであります。

##### (6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の議決権の状況については、株主名簿の記載内容が確認できず、記載することができませんので、直前の基準日である平成24年9月30日の株主名簿により記載しております。

【発行済株式】

平成24年12月31日現在

| 区分             | 株式数(株)             | 議決権の数(個) | 内容                 |
|----------------|--------------------|----------|--------------------|
| 無議決権株式         | —                  | —        | —                  |
| 議決権制限株式(自己株式等) | —                  | —        | —                  |
| 議決権制限株式(その他)   | —                  | —        | —                  |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式(自己保有)<br>700  | —        | —                  |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式<br>15,836,900 | 158,369  | —                  |
| 単元未満株式         | 普通株式<br>7,300      | —        | 一単元(100株)<br>未満の株式 |
| 発行済株式総数        | 15,844,900         | —        | —                  |
| 総株主の議決権        | —                  | 158,369  | —                  |

(注) 単元未満株式欄の普通株式には、当社所有の自己株式が12株含まれております。

【自己株式等】

平成24年12月31日現在

| 所有者の氏名<br>又は名称       | 所有者の住所               | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| (自己保有株式)<br>沢井製薬株式会社 | 大阪市淀川区宮原<br>5丁目2番30号 | 700                  | —                    | 700                 | 0.00                               |
| 計                    | —                    | 700                  | —                    | 700                 | 0.00                               |

(注) 当第3四半期会計期間末における自己株式数は、以下のとおりであり、上記自己名義所有株式数には、平成24年11月8日開催の取締役会決議に基づき、取得した自己株式648,800株及び持株会信託所有当社株式数を含めておりません。

|                 |          |
|-----------------|----------|
| 自己株式数           | 708,812株 |
| うち、当社所有等自己株式数   | 649,512株 |
| うち、持株会信託所有当社株式数 | 59,300株  |

## 2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動は、次のとおりであります。

### 役職の異動

| 新役名及び職名                 | 旧役名及び職名                 | 氏名   | 異動年月日         |
|-------------------------|-------------------------|------|---------------|
| 常務取締役 営業本部長<br>兼 営業推進部長 | 常務取締役 営業本部長             | 岩佐 孝 | 平成24年 8 月 1 日 |
| 常務取締役 営業本部長             | 常務取締役 営業本部長<br>兼 営業推進部長 | 岩佐 孝 | 平成24年10月 1 日  |

## 第4 【経理の状況】

### 1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成24年10月1日から平成24年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】  
(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成24年 3 月31日) | 当第 3 四半期連結会計期間<br>(平成24年12月31日) |
|---------------|---------------------------|---------------------------------|
| 資産の部          |                           |                                 |
| 流動資産          |                           |                                 |
| 現金及び預金        | 26,670                    | 22,250                          |
| 受取手形及び売掛金     | 25,486                    | 29,175                          |
| 商品及び製品        | 14,673                    | 14,070                          |
| 仕掛品           | 5,170                     | 6,841                           |
| 原材料及び貯蔵品      | 5,936                     | 7,558                           |
| 繰延税金資産        | 1,974                     | 1,345                           |
| その他           | 618                       | 925                             |
| 貸倒引当金         | 21                        | 14                              |
| 流動資産合計        | 80,508                    | 82,153                          |
| 固定資産          |                           |                                 |
| 有形固定資産        |                           |                                 |
| 建物及び構築物（純額）   | 17,979                    | 17,866                          |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 7,008                     | 6,323                           |
| 土地            | 4,845                     | 5,273                           |
| リース資産（純額）     | 19                        | 18                              |
| 建設仮勘定         | 2,401                     | 11,181                          |
| その他（純額）       | 1,469                     | 1,313                           |
| 有形固定資産合計      | 33,724                    | 41,975                          |
| 無形固定資産        | 2,013                     | 1,807                           |
| 投資その他の資産      |                           |                                 |
| 投資有価証券        | 6,785                     | 1,761                           |
| 長期貸付金         | 5                         | -                               |
| 長期前払費用        | 41                        | 33                              |
| その他           | 360                       | 315                             |
| 貸倒引当金         | 40                        | 25                              |
| 投資その他の資産合計    | 7,153                     | 2,085                           |
| 固定資産合計        | 42,891                    | 45,869                          |
| 資産合計          | 123,399                   | 128,023                         |

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成24年 3 月31日) | 当第 3 四半期連結会計期間<br>(平成24年12月31日) |
|---------------|---------------------------|---------------------------------|
| 負債の部          |                           |                                 |
| 流動負債          |                           |                                 |
| 支払手形及び買掛金     | 10,793                    | 12,129                          |
| 短期借入金         | 2,688                     | 4,208                           |
| リース債務         | 7                         | 6                               |
| 未払金           | 6,672                     | 11,561                          |
| 未払法人税等        | 4,039                     | 1,820                           |
| 賞与引当金         | 1,152                     | 465                             |
| 役員賞与引当金       | 78                        | 41                              |
| 返品調整引当金       | 64                        | 73                              |
| 売上割戻引当金       | 883                       | 1,155                           |
| その他           | 550                       | 750                             |
| 流動負債合計        | 26,931                    | 32,212                          |
| 固定負債          |                           |                                 |
| 新株予約権付社債      | 30,512                    | 30,400                          |
| 長期借入金         | 5,480                     | 4,141                           |
| リース債務         | 14                        | 14                              |
| 繰延税金負債        | 82                        | 95                              |
| 退職給付引当金       | 93                        | 88                              |
| 役員退職慰労引当金     | 425                       | 472                             |
| 長期預り金         | 1,284                     | 1,525                           |
| 固定負債合計        | 37,893                    | 36,738                          |
| 負債合計          | 64,824                    | 68,950                          |
| 純資産の部         |                           |                                 |
| 株主資本          |                           |                                 |
| 資本金           | 11,900                    | 11,934                          |
| 資本剰余金         | 12,224                    | 12,264                          |
| 利益剰余金         | 33,657                    | 41,124                          |
| 自己株式          | 3                         | 6,491                           |
| 株主資本合計        | 57,779                    | 58,831                          |
| その他の包括利益累計額   |                           |                                 |
| その他有価証券評価差額金  | 715                       | 175                             |
| その他の包括利益累計額合計 | 715                       | 175                             |
| 新株予約権         | 70                        | 56                              |
| 少数株主持分        | 9                         | 9                               |
| 純資産合計         | 58,574                    | 59,072                          |
| 負債純資産合計       | 123,399                   | 128,023                         |

## (2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                   | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成23年4月1日<br>至 平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年4月1日<br>至 平成24年12月31日) |
|-------------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 売上高               | 51,254                                         | 61,009                                         |
| 売上原価              | 25,607                                         | 31,868                                         |
| 売上総利益             | 25,647                                         | 29,140                                         |
| 販売費及び一般管理費        | 13,179                                         | 14,964                                         |
| 営業利益              | 12,467                                         | 14,176                                         |
| 営業外収益             |                                                |                                                |
| 受取利息              | 114                                            | 114                                            |
| 受取配当金             | 177                                            | 209                                            |
| その他               | 44                                             | 49                                             |
| 営業外収益合計           | 337                                            | 374                                            |
| 営業外費用             |                                                |                                                |
| 支払利息              | 126                                            | 100                                            |
| 売上債権売却損           | 25                                             | 31                                             |
| その他               | 32                                             | 49                                             |
| 営業外費用合計           | 184                                            | 181                                            |
| 経常利益              | 12,620                                         | 14,368                                         |
| 特別利益              |                                                |                                                |
| 投資有価証券売却益         | -                                              | 653                                            |
| 特別利益合計            | -                                              | 653                                            |
| 特別損失              |                                                |                                                |
| 固定資産除却損           | 13                                             | 85                                             |
| 特別損失合計            | 13                                             | 85                                             |
| 税金等調整前四半期純利益      | 12,606                                         | 14,936                                         |
| 法人税、住民税及び事業税      | 4,603                                          | 4,465                                          |
| 法人税等調整額           | 284                                            | 633                                            |
| 法人税等合計            | 4,888                                          | 5,098                                          |
| 少数株主損益調整前四半期純利益   | 7,718                                          | 9,838                                          |
| 少数株主利益又は少数株主損失( ) | 0                                              | 0                                              |
| 四半期純利益            | 7,718                                          | 9,838                                          |

【四半期連結包括利益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成23年4月1日<br>至 平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年4月1日<br>至 平成24年12月31日) |
|-----------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 7,718                                          | 9,838                                          |
| その他の包括利益        |                                                |                                                |
| その他有価証券評価差額金    | 203                                            | 540                                            |
| その他の包括利益合計      | 203                                            | 540                                            |
| 四半期包括利益         | 7,515                                          | 9,298                                          |
| (内訳)            |                                                |                                                |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 7,515                                          | 9,298                                          |
| 少数株主に係る四半期包括利益  | 0                                              | 0                                              |

## 【会計方針の変更】

### （たな卸資産の評価方法の変更）

たな卸資産のうち商品、製品、仕掛品、原材料に係る評価方法は、従来、一部の子会社を除き移動平均法を採用しておりましたが、平成24年4月1日以降、新規に統合基幹業務システム（ＥＲＰ）を導入したことを契機に、原価管理の精緻化及び製造費用の一時的な変動による在庫評価への影響を排除することで、より適正な期間損益計算を行うため、第1四半期連結会計期間から総平均法に変更いたしました。

過去の連結会計年度に関する商品、製品、仕掛品、原材料の総平均法による受払計算に必要な情報が一部入手不可能であり、この会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を算定することは実務上不可能であると認められたため、前連結会計年度末の商品、製品、仕掛品、原材料の帳簿価額を当連結会計年度の期首残高として、期首から将来にわたり総平均法を適用しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ427百万円増加しております。

## 【追加情報】

### （従業員持株会信託型ＥＳＯＰに係る会計処理）

当社は、平成24年5月15日開催の取締役会の決議により、従業員持株会（以下、「持株会」という。）を活用した中長期的な企業価値向上と福利厚生の拡充を目的としたインセンティブ・プランとして「従業員持株会信託型ＥＳＯＰ」（以下、「本制度」という。）を導入しております。

本制度では、当社が持株会に加入する従業員のうち一定の要件を充足する者を受益者とする信託（以下、「持株会信託」という。）を設定し、持株会信託は今後3年間にわたり持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を、銀行から取得資金の借入を行った上で、株式市場から予め取得し、その後、持株会信託は持株会が定期的に行う当社株式の取得に際して、当社株式を持株会に売却を行うものであります。

持株会に対する当社株式の売却を通じて売却益相当額が累積した場合には、これを残余財産として受益者要件を充足する従業員に対して分配するものであります。

当該自己株式の処分に関する会計処理については、当社が持株会信託の債務を補償しており、経済的実態を重視する観点から、当社と持株会信託は一体であるとする会計処理をしており、持株会信託が所有する当社株式や持株会信託の資産及び負債並びに収益及び費用については、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書に含めて計上しております。

また、当社株価の下落により持株会信託が借入債務を完済できなかった場合には、当社が借入銀行に対して残存債務を弁済するため、これに伴う費用が当社において発生します。

なお、当第3四半期連結会計期間末に持株会信託が所有する当社株式数は59,300株であります。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

四半期連結会計期間末日満期手形等の会計処理については、手形の交換日及び支払実行日をもって決済処理しております。

なお、当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日の債権債務が、当四半期連結会計期間末残高に含まれております。

|           | 前連結会計年度<br>(平成24年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成24年12月31日) |
|-----------|-------------------------|-------------------------------|
| 受取手形及び売掛金 | 3,031百万円                | 3,743百万円                      |
| 支払手形及び買掛金 | 4                       | —                             |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)、のれんの償却額及び負ののれんの償却額は、次のとおりであります。

|           | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成23年4月1日<br>至 平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年4月1日<br>至 平成24年12月31日) |
|-----------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 減価償却費     | 2,517百万円                                       | 2,760百万円                                       |
| のれんの償却額   | 11                                             | —                                              |
| 負ののれんの償却額 | 7                                              | —                                              |

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

(1) 配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成23年6月23日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 1,106           | 70              | 平成23年3月31日 | 平成23年6月24日 | 利益剰余金 |
| 平成23年11月10日<br>取締役会  | 普通株式  | 949             | 60              | 平成23年9月30日 | 平成23年12月5日 | 利益剰余金 |

(2) 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間末後となるもの  
該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

(1) 配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成24年6月22日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 1,266           | 80              | 平成24年3月31日 | 平成24年6月25日 | 利益剰余金 |
| 平成24年11月8日<br>取締役会   | 普通株式  | 1,104           | 70              | 平成24年9月30日 | 平成24年12月6日 | 利益剰余金 |

(注) 配当金の総額には、持株会信託に対する配当金4百万円を含めておりません。これは持株会信託が所有する当社株式を四半期連結財務諸表において自己株式と認識しているためであります。

(2) 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間末後となるもの  
該当事項はありません。

(3) 株主資本の著しい変動

会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得

当社は、平成24年11月8日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、平成24年11月22日をもって648,800株の取得を完了いたしました。これに伴い自己株式が5,999百万円増加し、これらの結果、当第3四半期連結会計期間末において、自己株式が6,491百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

当社及び連結子会社の行う事業は、製品の種類、性質、製造方法及び市場等の類似性を考慮した結果、医療用医薬品の製造及び販売を行う製薬事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

当社及び連結子会社の行う事業は、製品の種類、性質、製造方法及び市場等の類似性を考慮した結果、医療用医薬品の製造及び販売を行う製薬事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

( 1 株当たり情報 )

1 株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目                                                                                  | 前第 3 四半期連結累計期間<br>( 自 平成23年 4 月 1 日<br>至 平成23年12月31日 ) | 当第 3 四半期連結累計期間<br>( 自 平成24年 4 月 1 日<br>至 平成24年12月31日 ) |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|
| ( 1 ) 1 株当たり四半期純利益金額                                                                | 487円96銭                                                | 627円51銭                                                |
| ( 算定上の基礎 )                                                                          |                                                        |                                                        |
| 四半期純利益金額 ( 百万円 )                                                                    | 7,718                                                  | 9,838                                                  |
| 普通株主に帰属しない金額 ( 百万円 )                                                                | —                                                      | —                                                      |
| 普通株式に係る四半期純利益金額 ( 百万円 )                                                             | 7,718                                                  | 9,838                                                  |
| 普通株式の期中平均株式数 ( 千株 )                                                                 | 15,818                                                 | 15,678                                                 |
| ( 2 ) 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額                                                        | 402円57銭                                                | 517円38銭                                                |
| ( 算定上の基礎 )                                                                          |                                                        |                                                        |
| 四半期純利益調整額 ( 百万円 )                                                                   | 66                                                     | 69                                                     |
| ( うち、受取利息 ( 税額相当額控除後 ) ( 百万円 ) )                                                    | ( 66 )                                                 | ( 69 )                                                 |
| 普通株式増加数 ( 千株 )                                                                      | 3,188                                                  | 3,201                                                  |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1 株当たり<br>四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前<br>連結会計年度末から重要な変動があったものの概要 | —                                                      | —                                                      |

( 注 ) 当第 3 四半期連結累計期間において、持株会信託 ( 従業員持株会信託型 E S O P ) が所有する当社株式については、四半期連結財務諸表において自己株式として会計処理しているため、上記の「普通株式の期中平均株式数」に当該株式は含まれておりません。

## 2 【その他】

第65期 ( 平成24年 4 月 1 日から平成25年 3 月31日まで ) 中間配当については、平成24年11月 8 日開催の取締役会において、平成24年 9 月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額 1,104百万円

1 株当たりの金額 70円

支払請求権の効力発生日及び支払開始日 平成24年12月 6 日

( 注 ) 配当金の総額には、持株会信託に対する配当金 4 百万円を含めておりません。これは持株会信託が所有する当社株式を四半期連結財務諸表において自己株式と認識しているためであります。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

# 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 2月12日

沢井製薬株式会社  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 原 田 大 輔 印  
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 前 田 徹 印  
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている沢井製薬株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成24年10月1日から平成24年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

## 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

## 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、沢井製薬株式会社及び連結子会社の平成24年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

## 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。